## 機能

Baseline Correction は一部の区間を除いたデータに対して多項式フィッティングを行い、元データから多項式フィッティングにより再構築したデータを引いた結果をベースライン補正値として利用します。

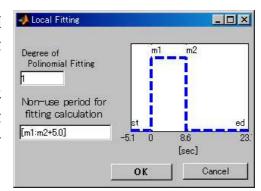
## パラメータ設定

Degree of Polynomial Fitting には多項 式フィッティングを行う次数を設定しま す。通常1です。

Non-use period for fitting calculation にはフィッティングしない領域を指定します。このとき、刺激開始時刻をOとして

秋単位で指定します。

また、刺激開始時刻,終了時刻を m1,



m2と、ブロックの開始時刻、終了時刻をそれぞれ st, ed と文字列で指定することが可能です。

## 実行例

% -- Baseline Correction --

t=[0:0.01:1]';

y=2+3\*t + sin(t2\*pi\*10) .\*(t2-0.3).\*(t2-0.7)\*10;

上記データ y に対し、1次の[0.3:0.7] をフィッティングしない領域に設定し た場合の結果を右図に示します。

